

縄文時代の始まりを探る

2022年 10月1日(土)～11月13日(日)

それは1万6,000年前、ここから始まった!



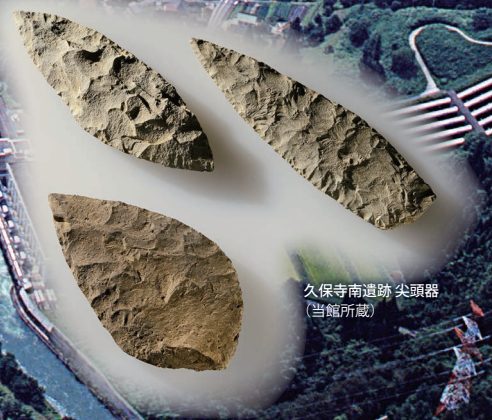
千溝遺跡
隆起線文土器
(当館所蔵)



久保寺南遺跡
隆起線文土器 複製
(当館所蔵)



壬遺跡 円孔文土器 複製
(國學院大學博物館所蔵)



久保寺南遺跡 尖頭器
(当館所蔵)

信濃川と清津川の合流点



日本遺産 究極の雪国 とおかまち
スノクリッチ・ストーリーズ

Snow Rich. Tokamachi!

記念講演会

「信濃川流域の 縄文時代草創期遺跡群」

- 講師：谷口康浩さん (國學院大學文学部 教授)
- 日時：10月15日(土) 13:30～15:00
- 会場：十日町市博物館 講堂

※要事前申込み、詳細はチラシ(裏面)をご覧ください。

観覧料：1,000円(常設展と共通・団体20名以上900円)

中学生以下無料

大地の芸術祭パスポートで100円割引

開館時間：9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日：毎週月曜日(国民の祝日の場合は翌平日)

TOPPAKU

十日町市博物館

TOKAMACHI CITY MUSEUM

〒948-0072 新潟県十日町市西本町1-448-9

TEL: 025-757-5531 / FAX: 025-757-6998

e-mail: museum.10@city.tokamachi.lg.jp

URL: <https://www.tokamachi-museum.jp/>



信濃川火焰街道

共催：信濃川火焰街道連携協議会・博物館友の会

お願い

- ・入館時のマスク着用、手指消毒、検温にご協力ください。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、入館制限を行います。
- また、上記の内容が変更・中止になる場合があります。



重文 新潟県室谷洞窟 多縄文系土器
(長岡市教育委員会所蔵)



重文 新潟県小瀬ヶ沢洞窟 有舌尖頭器
(長岡市教育委員会所蔵)



重文 新潟県本ノ木遺跡 尖頭器ほか
(津南町教育委員会所蔵)



重文 群馬県下宿遺跡 爪形文土器
(太田市立新田荘歴史資料館所蔵)



※重文 長野県神子柴遺跡 尖頭器ほか
(個人所蔵・伊那市創造館寄託)



重文 東京都前田耕地遺跡 尖頭器
(東京都教育委員会所蔵)



神奈川県花見山遺跡 尖頭器ほか
(横浜市歴史博物館所蔵)

写真提供：※は上伊那考古学会、その他は資料所蔵者、展示資料以外を含む

テーマ

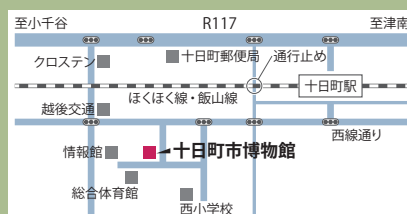
信濃川上流域の十日町市と津南町は、日本屈指の縄文時代草創期遺跡密集地域です。令和元年(2019)、信濃川とその支流・清津川の合流点にある、田沢・壬遺跡(十日町市)と本ノ木遺跡(津南町)が国史跡に指定されました。この指定3周年を記念して特別展を開催します。本展では、新潟県内外から重要文化財を含む縄文時代草創期(約1万6,000~1万1,300年前)の出土品を集め、縄文時代の始まりや土器の起源、当時の生活など草創期についてわかりやすく紹介します。

主な展示品 上に写真を掲載した資料以外

- 徳丸仲田遺跡 隆起線文土器 (群馬県所蔵)
- 御殿山遺跡 無文土器・石器 (東京都武蔵野市教育委員会所蔵)
- 百人町三丁目西遺跡 隆起線文土器 (新宿区立新宿歴史博物館所蔵)
- なすな原遺跡 隆起線文土器 (東京都町田市教育委員会所蔵)
- 代官山遺跡 隆起線文土器 (神奈川県教育委員会所蔵)
- 花見山遺跡 隆起線文土器 (横浜市歴史博物館所蔵)
- 万福寺遺跡 隆起線文土器 (神奈川県川崎市教育委員会所蔵)
- 上野遺跡第1・2地点 隆起線文土器 (神奈川県大和市所蔵)
- 岡谷丸山遺跡 有溝砥石 (市立岡谷美術考古館所蔵)
- 下茂内遺跡 尖頭器ほか (長野県立歴史館所蔵)
- 貫ノ木遺跡 隆起線文土器 (野尻湖ナウマンゾウ博物館所蔵)
- 横倉遺跡 尖頭器 (長野県栄村教育委員会所蔵)
- 田沢遺跡 隆起線文土器・石器 (東北大学文学研究科考古学研究室所蔵)
- 壬遺跡 円孔文土器ほか・石器 (國學院大學博物館所蔵)
- 百塚西C遺跡 隆起線文土器・尖頭器 (新潟県教育委員会所蔵)
- 久保寺南遺跡 隆起線文土器・石器 (当館所蔵)
- 干溝遺跡 隆起線文土器 (当館所蔵)
- 貝野沢田遺跡 尖頭器ほか (当館所蔵)

■ アクセス

- ・ほくほく線、JR飯山線 十日町駅から徒歩10分
- ・関越道 六日町IC、越後川口ICから車30分
- ・北陸道 上越IC、上信越道 豊田飯山ICから車80分



記念講演会

「信濃川流域の縄文時代草創期遺跡群」

- 講師：谷口康浩さん(國學院大學文学部 教授)
- 日時：10月15日(土) 13:30~15:00
- 会場：十日町市博物館 講堂
- 定員：30名(要事前申込・定員次第締切)
- 受講料：不要(特別展・常設展の観覧は有料)
- 申込み：電話・FAX・メールのいずれかで、博物館へ住所・氏名・電話番号をご連絡ください。
※上記の個人情報は、緊急の連絡以外の目的には使用しません。

講師プロフィール

1960年、東京都生まれ。専門は先史考古学、特に縄文文化と縄文社会の研究。主な著書に『環状集落と縄文社会構造』(2005年・学生社)、『縄文文化起源論の再構築』(2011年・同成社)、『縄文時代の社会複雑化と儀礼祭祀』(2017年・同成社)、『入門 縄文時代の考古学』(2019年・同成社)、『土偶と石棒—儀礼と社会ドメスティケーション—』(2021年・雄山閣)など。

TOPPAKU

十日町市博物館

TEL:025-757-5531 / FAX:025-757-6998
e-mail: museum.10@city.tokamachi.lg.jp
URL: https://www.tokamachi-museum.jp/